

科目名	現代社会 Introduction to social sciences	科目コード	00070
-----	---	-------	-------

学科名・学年	全学科・第1学年
担当教員	佐藤 公俊（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・必履修・2単位
開講時期・時間数	通年，60時間【内訳：講義56、試験4】
教科書	ニュースタンダード 資料現代社会（実教出版）
補助教材	プリント、ビデオ、資料集、地図帳
参考書	授業中に指示

### 【A. 科目の概要と関連性】

現代の日本社会と世界について、その特徴や、政治・経済の仕組みについて社会科学的知識を学習して理解し、それらについての常識や問題意識、および、良心的判断の基礎を養成して、現代の課題と問題を広い視野から考え、その解決を探求してください。自律した地球市民として、人類や地球に優しい判断をできるように、また、様々な課題と問題について考えて、意見を言えるように学習する科目です。

○関連科目：歴史(世界史、日本史)、現代社会(2年)

### 【B. 到達目標と学習・教育到達目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
① 社会や世界の仕組みと現状を学び、人類的に重要な問題を把握すること。	70%	(a1,2,3)
② 社会的な常識や問題意識および、良心的判断の基礎を獲得すること。	15%	(a1,2,3)
③地球市民として、エンジニアの卵として人類や地球に優しい判断をし、意見を言えるようになること。	15%	(a1,2,3)

### 【B. 履修上の注意】

授業にまず集中することが第一です。グループワークも取り入れます。ただ板書を移すだけの受動的態度でなく、日付と話題、教科書や資料のページを忘れず、板書内容には重要ポイントを強調して書くことです。各項目へのコメント付は大歓迎です。当日の記述の最後に、まとめと考察や意見・感想を書けるようにしてください。

家庭での予習と復習では、学習範囲についてはもちろんですが、諸課題や諸問題について新聞や書籍や資料を読み、インターネットを検索し、テレビをみて、授業内容を確認し補充して下さい。

特に地理の知識は重要です（サッポロ、センダイ、ナゴヤ、オオサカ、キョウト、フクオカ、カゴシマ、オキナワ、ナハ等の重要な地名を漢字で書けるように）。

ノートの取り方について。ノートは提出しやすいように一冊ノートを使って下さい。日付と話題と板書内容を分かりやすく書き、授業で参考にする教科書や資料のページを忘れず書いて下さい。コメントや意見が書いてあると非常にいいです。ノートは随時提出してもらいます。ビデオの感想文などもノートに書いて提出してもらいます。夏休みと冬休みの課題も、ノートに書いて休み明けに提出して下さい。

#### 【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50 点以上を合格とする。

- 前期・後期各々の中間試験と期末試験（60%）
- 授業参加度（10%）
- ノートに書いた授業内容とまとめとコメントの提出（20%）
- ノートに書いたレポートなどの提出（10%）

【E. 授業計画・内容】●前期

回	内容	備考
1	ガイダンス	
2	ノートの作り方	
3	社会経済のあり方	
4	憲法原理：基本的人権の尊重、国民主権主義、平和主義	
5	立憲主義：民主主義、三権分立、市民権・自治	
6	政府の仕組み、選挙制度	
7	まとめと復習	
8	中間試験	試験時間：50分
9	平和主義：戦争の惨禍と戦争放棄、第9条の理解	
10	平和主義：新日米安保体制、世界の安全保障体制	
11	現代世界のグローバリゼーションと低開発、金融危機	
12	冷戦後の世界、宗教・民族紛争と難民問題	
13	飢餓・貧困・低開発問題：国連の貢献	ミレニアムゴールズ
14	新南北問題：アフリカ問題、サミット体制、まとめ	
—	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

●後期

週	内容	備考
1	基本的人権：自由権	
2	基本的人権：平等権	
3	基本的人権：社会権	
4	地球環境問題：諸問題、公害と社会的費用	
5	地球環境問題：宇宙船地球号、持続可能な開発	
6	世界的対策：温暖化対策、人間の開発、まとめと復習	
7	中間試験	試験時間：50分
8	日本経済の現状と諸問題、国民経済計算、グリーン GDP	
9	世界経済とグローバリゼーション：世界金融危機と不況	
10	日本の財政（政府一般会計の構造、財政破綻問題）	
11	日本の金融（長期低金利、世界金融危機問題）	
12	日本の社会保障（公的年金制度の破綻と改革）	
13	企業と労働者（技術革新と労働市場の変化、格差）	
14	まとめと復習	
—	学年末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	